

## (4) 幼稚園の実践例

### 体を動かすって楽しいな！～毎日、楽しく体を動かす子どもを目指して～

天草市立本渡南幼稚園 園児数 男児17人 女児16人 合計 33人

#### ○ はじめに

本事業における重点取組の一つに「幼児期の運動習慣の確立を目指した取組」がある。幼児が日常的に体を動かすには、体を動かすことを楽しいと感じることが重要であり、そのための環境づくりが大切であると考え。また、体を動かして遊ぶことが園で一過性のものにならないように、保護者の意識を高めることが重要である。「日常的な運動遊びの推進」と「家庭への啓発」に視点におき、実践することにした。

#### ① 日常的な運動遊びの推進

ア 毎週月曜日9時30分より全園児でマラソンとリズム体操をする時間を設定した。体操後には各年齢の発達の特長や実情に応じて様々な運動遊びに取り組んだ。



クラス対抗ドッジボール



全園児で鬼ごっこ



かけっこ遊び

イ 体を動かすための動機付けとして「運動チャレンジカード」を作成したり、クラス全体で縄跳びタイムを設定したりするなど自ら体を動かしたくなるような環境の設定を工夫し、友達や教師と楽しみながら体を動かす経験を重ねた。



「できたよ！みてみて！」  
固定遊具等への挑戦

地域の公園での  
崖登り

#### ② 家庭への啓発

ア 年間を通して親子で体を動かす心地よさを味わえる機会を設定した。

4月	親子歓迎遠足における親子レクリエーション
7月	南っ子ファミリーデー（親の学びプログラムと親子水遊び）
10月	運動会での親子ダンスや保護者競技

※月1回のファミリートークキングデー（ノーマディアデー）実施

## 7月の保育参加の保護者の感想



水鉄砲や水風船で  
童心に返って楽しめた

体を動かしながら他の保護者  
と親睦を深めることができた

親の学びプログラムで子育て  
の手法を学ぶことができた

1対1で遊ぶ時間がとれ  
ていないことを反省した

イ 運動遊びの実態と課題を把握するため、家庭へアンケートを実施した。

11月実施のアンケートより抜粋（33名回答）	はい	いいえ	どちらとも いえない
Q お子さんは体を動かすことが好きですか	31	0	2
Q ご両親は体を動かすことは好きですか（父親）	26	1	6
（母親）	13	6	14
Q 今日、親子で体を動かしましたか	19	14	0
Q この一週間で親子で体を動かして遊びましたか	26	7	0

- ・ 「94%の園児は体を動かすことが好きである。」「父親よりも母親が運動への苦手意識が高い。」「一週間内に親子で体を動かして遊んだ家庭は約8割であり、公園に行ったり一緒に散歩をしたりしている家庭が多い。」ということが分かった。

ウ アンケート結果を踏まえ、親子でふれあいながら運動する機会を推奨するため、地域の指導者による12月に親子運動遊び研修を行った。



保護者研修の様子



おうちの人と一緒に、嬉しいな



エ 保護者研修後にアンケートを実施し、研修の効果を図ると、93%の保護者が研修運動への意識が高まったことが分かった。他にも冬休みに取り組んでみたい運動遊びや今後参加したい運動研修について問うと、「今回行った親子ふれあい遊びを冬休みに実践したい。」「今後はヨガやフラダンスの講習会に参加してみたい。」という前向きな意見が多くあった。

オ 一年間の取組をまとめた便り「いきいきみなみっこ」を家庭に配付した。

## ○ おわりに

教師との信頼関係を基に、自ら体を動かしたくなるような環境づくりや挑戦意欲がかき立てられるような環境づくりなど創意工夫をこらした環境をつくるのが日常的な運動遊びにつながっている

また、園での遊びの様子を家庭に具体的に発信したり、研修会等を通して保護者自身も体を動かす楽しさの意識を高めたりすることは、将来の運動習慣の確立につながる。運動に苦手意識をもつ保護者でも気軽に活用できるような内容を検討しながら家庭への啓発を続けていきたい。